

2022. 10. 14 第73号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
<https://www.kunikusa.or.jp/>

題字 升味 美佐子様



アントケ・ミム

でじま・くにくさ

はじめまして。私はアントケ・ミムです。北ドイツから来ました。22歳です。
私の趣味はコスプレと絵を描くこと。お好み焼き、寿司、餅などの日本食やヒザが好きです。日本をたくさん見て、文化について知りたいと思っています。日本語も勉強したいです。
でじま・くにくさで皆さんと知り合い、一緒に仕事ができることをとても楽しみにしています。
よろしく申し上げます。



リーナ・オットー

ドイツからのボランティア学生を迎えて

はじめまして。私はリーナ・オットーです。20歳です。ドイツのミュンスターから来ました。
でじま・くにくさで一年間ボランティアをしながら、日本語を勉強したいと思っています。
私の趣味はダンスです。絵を描くことも好きです。
日本の自然が好きで、広島をたくさん散歩したいと思っています。
日本でたくさんさんのことを体験できることを楽しみにしています。
どうぞよろしく申し上げます。



シュミーダー・アモン

はじめまして。私の名前は、シュミーダー・アモンです。18才です。ドイツのフライブルクから来ました。
ふかわ・くにくさでボランティアをする予定です。趣味はジョギング、英語、スペイン語、日本語などの言語の学習、短編小説やポエムを書くことです。
日本食で特に好きなのは、天ぷらやたこ焼きです。日本の神社仏閣も好きです。日本のことと日本語を勉強するために一生懸命頑張ります。どうぞよろしく申し上げます。

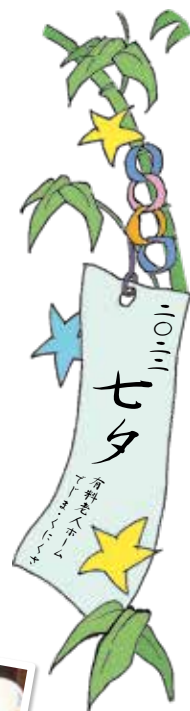


ロス・ヤーヌス

ふかわ・くにくさ

はじめまして。私の名前はロス・ヤーヌスです。ドイツのキールから来ました。
趣味は水泳と料理です。日本の風景は美しいと思います。日本の文化をたくさん知りたいです。
ふかわ・くにくさでのボランティアを本当に楽しみにしています。
よろしく申し上げます。

で
じ
ま
・
く
に
く
さ



有料老人ホームでじま・くにくさでは、七夕にちなんで、栄養課職員が皆様の願いを叶えたい！という気持ちから、事前にご利用者の皆様に食べたいものを短冊に書いて頂き、その短冊に書かれたメニューをお夕食としてご用意いたしました。

一昨年からこの行事を始めたのですが、毎年人気の握り寿司や、タコのお刺身、渡り蟹の姿煮しなど普段出すことができない料理をリクエストして頂きました。よりよい食材を選ぶために、食材によっては料理長直々に仕入れに向かいました。その中でも松坂牛に関しては、実際に数店舗の百貨店へ足を運びました。

調理にもこだわりをみせ、いろいろな工夫を凝らしました。例えば、伊勢海老のお造りは少し前まで生きていたということを実感して頂く為に、活きたまま捌きました。

飲み込みが悪い方、軟らかいものを好まれる方には、ウニをこれでもか！と言わんばかりにのせたウニ丼をお出ししました。大変ではありましたが、「ご利用者に喜んで頂きたい」という気持ちで、栄養課一丸となって取り組ませていただきました。

また、より雰囲気を楽しんで頂く為に、レストランや各ユニットで七夕の飾り付けを行ったことで、とても多くの方から好評でした。

まだまだコロナ禍が続きますですが、お食事を通して少しでも皆様の喜びに繋がることができるよう日々精進して参ります。

（でじま・くにくさ 調理師 田中 茜・今田 晋一郎）



お抹茶会

令和4年7月に2階の南フロアでお抹茶会をしました。

実際に講師をされているご利用者様に先導して頂き、ご利用者様数名と職員でお抹茶を学びながら和の時間を楽しみました。趣味にされていたことや特技等をみんなで共有する時間はとても貴重なものとなりました。中には経験者の方も数名おられ、昔の思い出も思い返されながら温かい素敵な時間となりました。

（でじま・くにくさ）

介護職員 水津 未帆



流しそうめん

7月28日に特養とシヨートステイのご利用者と一緒に流しそうめんを開催しました。準備の段階からソワソワされており、「昔はよくやっていたよね。夏の楽しみだったのよ。家族みんなで竹を囲んでね。」と若いころを思い出されるご利用者もいました。

そうめんが流れ始めるといち早く箸を伸ばされる方や、そうめんを目で追って楽しめる方などとても思い出に残るイベントになりました。

（特養でじま・くにくさ）

介護職員 花光 優佳





くにくさ苑
生活相談員 山北 洋平

今年も牛肉、エビ、ホタテ、豚汁、ポテトサラダなど豊富なメニューとなりました。また、中庭では昔ながらの釜でお米を炊き上げました。ご利用者は、「やっぱり焼肉はおいしいねー」などと話されながら笑顔で召し上がっております。

くにくさ苑では、7月26日(火)の昼に焼肉会を開催しました。これは、毎日暑い日が続いている中で、少しでも元気をつけていただこうと企画しているものです。毎年の恒例行事となっております。



くにくさ苑
生活相談員 中橋 希

本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、ご参列者の健康や安全面を第一に考えた結果、ご利用者・職員のみで執り行いました。例年同様、阿戸町にあります専立寺のご住職にお経をあげて頂きました。在りし日のお姿を偲びながら焼香を行い、物故者の方々のご冥福をお祈り致しました。

7月30日に、くにくさ苑にて一年間にご逝去されました方々の追悼法要が営まれました。この法要は毎年7月に執り行われている大切な行事です。本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、ご参列者の健康や安全面を第一に考えた結果、ご利用者・職員のみで執り行いました。

追悼法要



(購買担当 渡邊 能生)

性能的には中温冷凍車となりマイナスイ度まで冷却することが可能です。積載量は3倍近くでたくさんの食材を運ぶことができるようになりました。デザイン会社にお問い合わせの冷凍車になりました。

これまで、あとエリア、ふかわエリア、でじまエリアでつくった食材を配送するために軽自動車タイプの冷凍車で運んでいましたが、20年近く働いてくれていたこともあり、このたび新しい冷凍車を導入しました。性能的には中温冷凍車となりマイナスイ度まで冷却することが可能です。積載量は3倍近くでたくさんの食材を運ぶことができるようになりました。デザイン会社にお問い合わせの冷凍車になりました。

くにくさバリエュー号の紹介

時には、お泊りしたり

すべてなじみのスタッフがお手伝いします

小規模多機能型 居宅介護とは？

介護の知恵袋

通いサービスに 出かけたリ

自宅に 訪問したり

令和3年度 事業執行状況報告

(1) オンラインの徹底

新型コロナウイルス感染症の拡大が継続していることから多数の職員が同一に会した研修会は実施できない状況が続いている。このため、各拠点、事業所単位での実施、或いはオンラインによる研修会の開催等、機会を捉えて、社会福祉法、介護保険法等の基本法令、当法人の定款、就業規則、経理規程等を職員に浸透させるよう努めた。

(2) 令和3年度介護報酬改定への確な対応

介護報酬改定への対応については、事前に施設種別、サービス内容別にそれぞれ検討を行い、各グループ単位のオンラインによる勉強会を開催したことにより、各事業所とも理解と関心が深まった。また、この度の改定のポイントである「科学的介護情報（LEIFE）」への対応、業務継続計画（BCP）の策定、各事業所が取得可能な加算の算定等、適切に取り組みことができた。

(3) サービスの質の向上と部会運営・事例発表大会の実施

各事業所が事業計画に定めている業務目標を達成するため、具体的な取り組み内容を設定し積極的に取り組んだ。また、職種ごとの横断組織である専門部会の活動により、共通する課題への取組を進めた。更に、昨年度実施できなかった事例発表大会を5月にオンラインで開催した。

(4) 中長期経営計画の策定と必要資源の確保

継続可能な法人運営を目指して、中長期計画を策定するため、その中核となる施設の改修・維持補修計画を策定するための施設調査を実施する予定である。

あったが新型コロナウイルス感染症対策等により実施できなかった。

(5) 優秀な人材確保

海外からの技能実習生の受入れを確実に実施するための受入れ機関である協同組合に参加し、海外からの人材確保の基礎作りを行った。しかし、新型コロナウイルス感染症蔓延に伴い、技能実習生の受入れはできなかった。また日本人の求職者についても関係学部を有する大学、専門学校、職業訓練機関等との積極的な関わりにより、新規卒業者、中途採用者とも必要な人材を確保することができた。

(6) 海外交流の継続

海外との交流については、新型コロナウイルスの感染拡大状況を見ながら進めることとしていたが、世界的な感染拡大の継続により、海外への渡航禁止、海外からの来航禁止など、双方の事情により、実施できなかった。

(7) 高陽地域での事業展開の推進

令和3年7月に高陽・くにくさ訪問看護ステーションをオープンさせ、併設の居宅介護支援事業所、「なかお内科消化器呼吸器クリニック横山外科胃腸科、ふかわ・くにくさ各事業所とも連携して地域の医療サービスの展開に努めた。

(8) 地域貢献事業の推進

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各事業所の行事も中止又は縮小を迫られたほか、町内会及び社会福祉協議会等が主催する行事も殆どが中止された為、地域の関係団体と連携した取り組みについても実施できなかった。

令和3年度 決算状況報告

令和4年3月31日現在
社会福祉法人あと会

単位：千円

事業活動計算書	
サービス活動増減の部	
サービス活動収益	2,297,904
サービス活動費用	2,241,125
サービス活動増減差額	56,779
サービス活動外増減の部	
サービス活動外収益	6,573
サービス活動外費用	18,059
サービス活動外増減差額	△11,486
特別増減の部	
特別収益	5,501
特別費用	1,306
特別増減差額	4,195
当期活動増減差額	49,488
前期繰越活動増減差額	1,553,214
次期繰越活動増減差額	1,602,703

財産目録

単位：千円

資産の部		負債の部	
	金額		金額
1. 流動資産	1,381,637	1. 流動負債	315,831
2. 固定資産		2. 固定負債	1,144,744
(1) 基本財産	2,156,036		
(土 地)	(661,724)		
(建 物)	(1,494,312)		
(2) その他の固定資産	185,209	負債合計	1,460,576
固定資産合計	2,341,245	差引純資産	2,262,306
資産合計	3,722,882	負債・純資産合計	3,722,882

単位：千円

貸借対照表			
資産の部		負債の部	
流動資産	1,381,637	流動負債	315,831
基本財産	2,156,036	固定負債	1,144,744
その他固定資産	185,209		
		純資産の部	
		基本金	283,656
		国庫補助金等	375,946
		特別積立金	
		次期繰越活動収支差額	1,602,703
計	3,722,882	計	3,722,882

秋も深まって参りましたが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。コロナ禍3年目の夏、今年も暑い夏になりました。また、マスクを付けての生活は精神的、体力的にも負担を感じたかと思えます。そんな中、くにくさ苑では、皆様を元気づけたいと焼肉会を行いました。当日は天気にも恵まれ、熱さ、コロナを吹き飛ばすような素敵な笑顔がたくさん見られました。「やっぱり焼肉はいいね、おいしいね」と召し上がっておられた姿が印象に残っています。その他、1面にはドイツからのボランティアア生学生の紹介、3面にはくにくさバリユー号の紹介など内容濃く掲載させて頂きました。年末に向け、出来る範囲での行事を予定しています。皆様に楽しんで頂けるよう、企画、準備していきたいと思えます。

くにくさ苑
介護職 武田 正登

